



地域おこし協力隊 活動報告 Vol.25

地域おこし協力隊の後藤です。

新型コロナウイルスの影響により、企画していたイベントも次々と中止となってしまいました。着々と準備を進めていただけないに非常に残念です。そんな中、いつもお世話になっている鉄道OBや地域の人との繋がりを頼りに、横川周辺の昔の写真を集めてデータ化する作業を進めています。

眠っていた写真を活かして後世に残すと同時に、多くの人にご覧いただけるようなギャラリーを鉄道文化むら内に開設できるように準備を進めています。

これまで鉄道文化むらをはじめとする様々な取り組みに携わってまいりましたが、私の任期もあと少し。お世話になった人たちへの恩返しをしながら、残りの活動に取り組んでいきたいと思ひます。



るまで(標準的な接種年齢は初回…3歳、追加…4歳)
※3歳未満は接種量が半分となります
接種回数▼初回…2回 追加…1回
第2期
対象者▼満9歳～13歳未満(標準的な接種時期は小学4年生)
接種回数▼1回
特例措置①
対象者▼平成19年4月1日生まれの人まで
※20歳の誕生日を迎えると特例措置は受けられません
接種回数▼第1期(3回)と第2期(1回)の計4回接種のうち未接種分
特例措置②
対象者▼平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの人

※公費での接種期間は満9歳以上13歳未満
接種回数▼第1期の3回接種のうち未接種分
【接種に必要なもの】 予診票・母子手帳・保険証
【予診票について】 予診票がない場合は、困健康づくり課・困住民福祉課の窓口で配布します。その際、接種歴の確認を行いますので、母子手帳を必ずお持ちください。
なお、第2期の予診票については、平成19年4月2日生まれ以降の人には、毎年小学4年生の4月頃に個別に郵送する予定となっています。
問合せ▼
困健康づくり課予防係
(☎内線1172)

手話で伝えよう Vol.18

今月の手話で伝えようは【虹】です。



解説

手話で数字の7を表し、空に虹がかかっているように左から右に動かす。

(安中市立秋間小学校長 木口敦子)

おたふくかぜ予防接種(任意) 公費助成について
市では、乳幼児のおたふくかぜ予防接種(任意)において公費助成を実施しています。
対象者▼満1歳から5歳未満(1歳の誕生日から5歳の誕生日の前日まで)
助成回数▼1人1回のみ無料
接種場所▼市内指定医療機関(詳細は、お問い合わせください)
予診票の配布方法▼予防接種を希望する場合には、あらかじめ困健康づくり課または困住民福祉課の窓口で申請が必要となります。助成申請書に必要事項を記入した後に、予診票をお渡しします。
(朱肉を使うもの)

問合せ▼
困健康づくり課予防係
(☎内線1172)
困住民福祉課健康介護係
(☎内線2151)
令和2年度の各種検診が 6月1日から始まりです
5月下旬に、今年度の検診対象者全員にオレンジ色の封筒で「受診シール」を送付しています。希望の検診についてシールの同封案内をご覧ください。集団検診または個別検診のどちらかを選んで受診してください。受診の際は「受診シール」が必要となりますので、忘れずにお持ちください。
詳細は、困健康づくり課予防係(☎内線1172)までお問い合わせください。